

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2024年 第50週（12月9日～12月15日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 2週連続で倍増」

第50週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,958例であり、前週比1.4%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、手足口病、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ5.19、1.88、0.89、0.80、0.41である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比1%増の1,018例で、南河内9.44、大阪市南部6.78、堺市6.47、三島5.59、泉州5.57であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は14%増の369例で、大阪市南部2.94、北河内2.88、堺市2.26である。

RSウイルス感染症は7%増の174例で、大阪市北部2.00、北河内1.80、大阪市西部1.10であった。

手足口病は31%減の156例で、堺市1.16、北河内・大阪市北部1.00である。

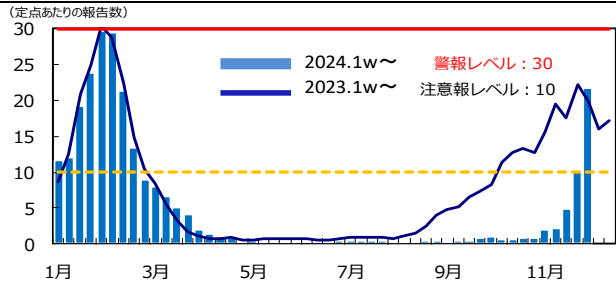
咽頭結膜熱は23%減の80例で、大阪市北部0.79、南河内0.75、大阪市東部0.71であった。

インフルエンザは115%増の6,599例で、定点あたり報告数は21.64である。南河内は31.71で、警報レベルである30を超えた。北河内26.98、大阪市北部26.30、堺市22.86、大阪市西部21.07である。

新型コロナウイルス感染症は30%増の542例で、定点あたり報告数は1.78であった。大阪市北部2.65、南河内2.21、北河内1.90、泉州・大阪市南部1.85である。70歳以上の割合が、29%となり、前週より増加していた。

基幹定点把握疾患のマイコプラズマ肺炎は34例で、前週より18例減少した。但し、定点あたり報告数は1.89と例年よりかなり多く、引き続き注意を要する状況である。

インフルエンザ



マイコプラズマ肺炎

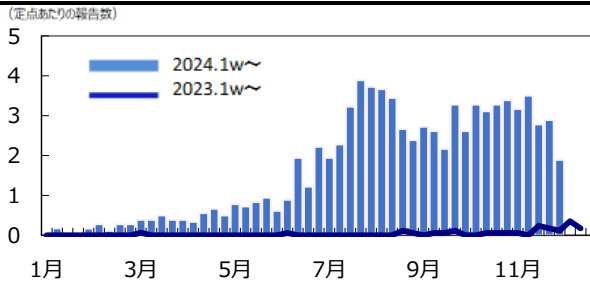


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2024年 第50週12月9日～12月15日）

第50週の順位	第49週の順位	感染症	2024年 第50週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2023年 第50週の 定点あたり 報告数	2024年第50週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	5.19	1%増	5.50	10-14歳_12%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.88	14%増	5.51	10-14歳_17%
3	4	RSウイルス感染症	0.89	7%増	0.13	1歳_28%
4	3	手足口病	0.80	31%減	0.66	1歳_18%
5	5	咽頭結膜熱	0.41	23%減	2.44	1歳_22%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	21.64	115%増	19.72	20歳以上_26%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	1.78	30%増	2.49	80歳以上_16%

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

第50週のコメント

～百日咳～ 生後2か月からの予防接種が重要

全数把握感染症	
百日咳	
<p>百日咳は、百日咳菌 (<i>Bordetella pertussis</i>) による急性の気道感染症である。潜伏期は通常5～10日で、かぜ様症状で始まり（カタル期）、百日咳特有の咳が出始める（痙咳期）。新生児や乳児早期では、肺炎、脳症を合併することがある。マクロライド系抗菌薬が有効であるが、近年、薬剤耐性菌も報告されている。百日咳の予防には、ワクチン接種が有効であり、乳幼児期に計4回接種されている。2018年1月1日に小児科定点把握感染症から全数把握感染症に変更され、成人の報告数の把握が進んでいる。</p> <p>百日咳（国立感染症研究所） 百日咳（大阪府感染症情報センター）</p>	<p style="text-align: center;">年別累積報告数（大阪府）</p>

表 2. 大阪府全数報告数（2024年 第50週12月9日～12月15日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	府内市町村										府内累積報告数
			豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2									1	1	221
4類感染症	レジオネラ症（ボンティアック熱型）	1			1								112
	レジオネラ症（肺炎型）	1					1						
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3		1								2	171
	急性脳炎	1								1			16
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1									1		102
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	1		1							1	237
	水痘（入院例）	1										1	31
	梅毒	12	1		1	1						9	1,861
	百日咳	9	1		4							4	253
結核 (2024年10月分)	結核 新登録患者数：77名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 36名) (府内累積報告数 873名、内 肺・喀痰塗抹陽性 328名)												

(2024年12月17日 集計分)